

# 株式会社エフエムみしま・かんなみ

## 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 29 年 7 月 20 日 (木)
2. 開催場所 三島市一番町 2-29  
三島商工会議所 4 階・会議室 E
3. 委員の出席
  - ①委員の総数 6 名
  - ②出席委員数 4 名
  - ③出席委員の氏名  
岡山 一夫、中山 勝善、一藤木 秀光、白井 由美子
  - ④放送事業者側出席者  
杉山 喜徳 (代表取締役)、遠藤 真里 (総務部)
4. 議 題
  - 第 1 号議案 「原大輔の歌謡羅針盤(コンパス)」についての講評
  - 第 2 号議案 次回開催日について 他
5. 議事の概要 「原大輔の歌謡羅針盤(コンパス)」についての講評

**第 1 号議案** 放送日時：第 1、3、5 火曜日 19：00～19：30  
出演者：原大輔、ままさちこ

番組紹介 ボイス・キュー開局時から番組パーソナリティとして関わりを持ち続ける歌手・原大輔の冠番組として昨年4月にスタートした、音楽とおしゃべりの30分番組。歌詞やメロディに注目しながら、時代背景や曲への想いを伝える「今宵の羅針盤」コーナーのほか、気になる話題を取り上げてのフリートークを繰り広げる。

### 【 原 大 輔 】

昭和29年10月、千葉県生まれ。昭和51年にフォーク・デュオ「レイラ」のメインボーカルとしてデビューし、翌年、東京音楽祭シルバーカナリー賞を受賞。その後ソロとなり、昭和58年の『秋冬』では有線大賞新人賞を受賞した。

6. 審議内容
    - 第 1 号議案 番組の講評
- メインパーソナリティの原氏は歌手だけあって声にはりがあり、聴きやすかった。

- 音楽とおしゃべりを組み合わせ、ラジオの良さをうまく掴んでいる番組だと感じた。
- パーソナリティの2名が自然な語り口調なので、親近感を覚えた。
- 自然に話をしているが、頭の中で入念な下準備があればこそだと思う。いい番組だ。
- 昭和29年生まれの原さんの“昭和30年代の思い出”として、遊び道具は子どもたちが自分で作ったという話が紹介された。今の子どもたちにも聞かせたい話だった。
- ある程度の年代の人には共感してもらえる話だが、若い人たちにどれだけ受け入れられるかが問題だと思う。
- 番組タイトルが「羅針盤」となっているが、選曲や話題の方向性が今一つ掴めなかった。
- いくつかの話題が紹介されたが、もう少し突っ込んで話してもらえたら、より内容が深くなるのではないか。  
～といった意見がありました。

## 第2号議案 次回番組審議会の開催日程 平成29年9月を予定

7. 審議機関の答申又は改善に対してとった措置及びその年月日  
特になし
8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における  
公表の内容、方法及び年月日
  - ① 議事録などをファイルとして供覧
  - ② エフエムみしま・かんなみの  
7/21（金）「Come Come FLYday」  
7/22（土）「ハッピーサタデー♪」の時間内で放送
  - ③ 静岡新聞に掲載 平成29年7月22日（土）記事
9. その他の参考事項  
特になし

株式会社エフエムみしま・かんなみ